

令和7年度

支援本部活動報告

小学校

目次

- 杉七小 学校支援本部p3
4年生総合的な学習 地域高齢者との交流
- 杉九小 学校支援本p4
豆腐作り授業
- 西田小学校支援本部p5
西田英語村
- 東田応援団『チャオ』p6
親子で陶芸を楽しもう！
- 桃井第二小学校支援本部ももにわp7
朝にわ
- 桃サンシャインp8
職業EXPO
- 荻窪小学校支援本部“荻OGI”p9
書道授業支援活動
- 沓掛小学校支援本部 縁（ゆかり）p10
学校公開サポート
- 高井戸第二小学校支援本部p11
働くことについて考えよう
- 杉並区立高井戸第三小学校学校支援本部p12
朝の見守り活動
- あん子応援団p13
科学の祭典
- 大宮小学校支援本部p14
いちょう教室（放課後算数補習教室）
- 済美小学校支援本部p15
夏季せいび・わいわいランド
- 学校支援本部「はち」（八成小学校）p16
キャリア教育
- 学校支援・地域共生本部「さんこら」p17
4年生総合
「やさしさいっぱい心のバリアフリー」

杉七小 学校支援本部

4年生総合的な学習 地域高齢者との交流

ケア24成田に通所する地域在住高齢者のうち、本校卒業生を中心とする「杉七応援団」の方々を招き、児童が「おもてなし」を考えた。

昔の生活や長生きの秘訣について話を聞いたり、唱歌を歌ったり、お手玉で一緒に遊んだりすることで、交流した。



杉九小 学校支援本部

豆腐作り授業

大豆がどのように変化して、いつも食べている豆腐になるのか、栄養士さんのご指導のもと、実際に体験してみます。

大豆を水につけるところから、煮て漉して潰して固めて・・・最後に自分たちで作った豆腐を食べてみます。子どもたちの反応が楽しみな授業です。



西田小学校支援本部

西田英語村

第4～6学年の外国語学習において、授業で学んだことを活用する機会を充実させ、成果を発揮する場を設ける。

保護者や地域の人たちの協力を得て英語を使う場面を作り、児童が参加する体験型授業である（実施は各学年とも年1～2回）。



東田応援団『チャオ』

親子で陶芸を楽しもう！

全学年の親子を対象に、おやじの会・地域の会と共に学校の図工室と陶芸窯をお借りして開催しました。

12月に粘土をこねて形を作り素焼きをし、1月に釉薬を塗り本焼きをしました。出来上がった作品は学校の東田ギャラリーに展示しました。



桃井第二小学校支援本部ももにわ 朝にわ

桃二小の子供たちが元気に過ごす
ためならばとお手伝いしてくださる
地域の方々の温かい気持ちを感じる
朝にわです。

(火)(木)週2回子供たちは校庭で
自由に遊んでいます。安全に気をつ
けて見守りの活動が続けていきます。



桃サンシャイン 職業EXPO

3年生から実施している「キャリア教育」の集大成として、6年生は職業EXPOを開催します。

スポーツ選手やアナウンサー、駅長など様々な業種の方へのインタビューを通して、子どもたちが自分の将来を思い描くきっかけを作ります。

今年度は、11業種の方に来ていただきました。



荻窪小学校支援本部“荻OGI”

書道授業支援活動

荻窪小学校では支援本部からお願いした書道家の先生と地域のボランティアの方々により、1～6年生に「思いを伝える言葉のチカラ」という授業を行っています。

書道の基本から、字の歴史、書に対する向き合い方など幅広く教えていただいています。



沓掛小学校支援本部 縁（ゆかり）

学校公開サポート

体育学習発表会のみだった学校行事支援が、今年度から全ての学校公開になりました。受付と来校者の誘導・案内です。

これを機にビブスを揃え、来校者への声掛け、来校者からの問い合わせがしやすいよう工夫しました。



高井戸第二小学校支援本部

働くことについて考えよう

総合的な学習の時間 6年生「働く事について考えよう」は、保護者ゲストティーチャーの方から働くことのことを中心にお話していただきました。学校・保護者・地域が連携し学校教育を進めています。



杉並区立高井戸第三小学校学校支援本部

朝の見守り活動

社会課題にもなっている小1の壁の解決策として、昨年度より、子ども達の朝の居場所「朝あそび」が実施されています。

地域のみなさまを始め、さんさんサポート隊、保護者の皆さまと一緒に、子ども達を見守る「朝の見守り隊」をサポートしています。

学校・地域・家庭が一体となって、子どもの豊かな成長を見守り、地域のコミュニティーの活性化のきっかけとなればと思います。



あん子応援団

科学の祭典

総勢150名の地域、保護者、講師の方々のご協力のもと、先生方とタッグを組み、科学の祭典を実施した。

15分で沢山経験できる20のフリーブース、45分じっくり学べる10の予約ブース、合計30ブースを校内に設置。昨年度と同じものは14ブース。9ブースは以前やって好評だったもの、7ブースは新たなものを加えた。毎年児童が楽しみにしているプログラムなので、数か月かけて打ち合わせ、試作を重ね、失速しないようアップデートしている。

終了後にはブースを担当した方々から感想をもらい、次年度以降への課題として蓄積している。



大宮小学校支援本部

いちよう教室（放課後算数補習教室）

前期 2・3年生(6月～10月)・
後期 1・2年生(11月～3月)の
希望者を対象に、毎週木曜日放課
後、算数の基礎基本を学習。授業
の進度に合わせて、計算や文章題
など個別対応で学習に取り組んで
います。



済美小学校支援本部

夏季せいび・わいわいランド

体験型学習の支援として、学習・工作・運動などの講座を開講しました。地域の方々との交流や、いつもの学習とは違う体験を通して様々なことにチャレンジする機会を作っています。



学校支援本部「はち」（八成小学校）

キャリア教育

6年生のキャリア教育の授業に、本校の卒業生であり、70周年記念行事でもパフォーマンスを披露していただいた「DJ TATSUKI」が昨年に引き続き来てくれました。

子どもたちはもちろん、ラップ好きの先生方も大興奮！子どもたちはDJの体験もさせてもらって、とても楽しかったようです。



学校支援・地域共生本部「さんこら」

4年生総合

「やさしさいっぱい心のバリアフリー」

体験を通して、これからの自分、社会に何が必要かを考えさせる授業がしたいとの要望があり支援をしました。日程調整。ケア24上井草の方に講師依頼。社会福祉協議会へ車いす、アイマスクの借用手続き。保護者へボランティア募集。当日の授業サポート等。

